

令和8年度 64回生 授業概要（シラバス）

科目名	コミュニケーション論	分野/教育内容	基礎分野/人間と生活・社会の理解
開講年次・時期	1年後期 令和8年10月16日	単位数/時間	1単位/15時間
担当講師名	斉藤 一朗	所属・役職	宮古山口病院 心理室 主任
		資格・免許	公認心理師・臨床心理士
授業の概要	コミュニケーションの知識、技法を学び、人間関係をより良好に保つ能力を身に付けるとともに、看護の対象となる人との良好な関係づくりの基盤を学ぶ。		
到達目標	言語・非言語を含んだコミュニケーションについて学ぶ。 対人コミュニケーション、マスコミュニケーション、ICTの発達に関連するコミュニケーション等、様々なコミュニケーションについて学び、多様な場面でも対応できる自分らしいコミュニケーションの在り方を学習する。		
事前学習内容			
成績評価の方法	終講試験／授業態度／出席率		
使用テキスト	・系統看護学講座 人間関係論 第4版【電子版】2026年 version1 医学書院（講師：第4版第1刷 医学書院）内「第5章：コミュニケーション」を活用 ・その他配布プリント		
授業回数	授業概要(主な学習内容)		授業形態
第1回	「コミュニケーションとは」 講義の進め方 言語・非言語 VAK モデルについて・グループワーク体験		講義／演習
第2回	「対人コミュニケーション①」 医療・医学専門用語/略語について・グループワーク体験		講義／演習
第3回	「対人コミュニケーション②」 看護師に求められる接遇について・グループワーク体験		講義／演習
第4回	「マスコミュニケーション」 価値観と先入観について・グループワーク体験		講義／演習
第5回	「ICTの発達とコミュニケーション①」 ICTを活用した未来の看護師像について・グループワーク体験		講義／演習
第6回	「ICTの発達とコミュニケーション②」 災害時にふさわしいCMとは・社会人基礎力テスト		講義／演習
第7回	「コミュニケーション論振り返り」 終講試験		講義／試験
履修上の留意点	・理解の進行度によって、回が前後することがあります。 ・疑問を抱き、将来に繋がる学びを心掛けましょう。		